



# JR瀬高駅待合室の活用 について考えるワークショップ



## 〈目的〉

駅舎待合室を居心地の良い空間にして、みやま市及び山門高校の魅力を発信できる場所にするため、自分事として良いアイデアを出し合おう!

## 〈ワークショップのテーマ〉

### 第1回 駅舎待合室を居心地の良い空間にするためには?

駅舎を様々な用途で活用している先進事例を参考に、どのような手法があるか、話し合います。

### 第2回 駅の利用者について考えてみよう!

駅舎待合室を利用する人について、マーケティングの考え方も取り入れて、考えてみます。

### 第3回 具体的に自分達ができることって何?

山門高校の歴史を掘り下げることで、みやま市の地域資源が見えてきます。情報発信の拠点である駅から、みやま市と山門高校の魅力を発信できる方法について話し合います。

また、第1回のWSの内容を踏まえて、居心地の良い空間にするために具体的に実行できることを考えます!

### 第4回 実際に行動に移してみよう!

地域の皆さんにも呼び掛けて、第3回WSで決めた内容を実践してみます。

## 〈第1回ワークショップの内容〉

- 開催日 令和6年7月16日(火)
- 開催時間 15:35~16:25
- 開催場所 山門高校
- 対象者 「総合的な探究の時間」の受講者
- 募集人員 15名
- 主催 みやま市役所商工観光課、都市計画課

